

平成28年度 なんぷ〜香房事業計画書

【就労継続支援（B型）事業】

第1 基本方針

障がい福祉サービス事業所なんぷ〜香房は、ご利用者の就労（訓練）に対する希望や意思を尊重し、障がいがあってもご本人が更なる社会参加と自己実現が図られるよう、各種就労（訓練）事業について継続的に充実し、実践的な取組みを推進するとともに、個々のライフステージに合わせた支援サービスの提供や地域との連携を重視した地域福祉の拠点事業所となるよう努めます。

特に、今年度は就労支援から地域生活の在り方を考え、工賃の増額や作業環境の見直し、職員の資質向上など、就労支援サービスの機能強化を図るとともに、障害者差別解消法の施行に伴う、合理的配慮を基本としたサービスの提供に努めます。また、改正障害者雇用促進法の4月からの施行により、障がい者の積極的な雇用が促進されることを受けて、企業就労（実習）についても充実化を図り質の高い支援を効率的かつ効果的に実践を進めます。

なお、今年度の重点事項は次のとおりとして進めます。

1 個別支援の強化

ご利用者の障がい特性やニーズなどを考慮した上、面接での項目を重点として支援計画を策定し、適正な個別支援に努めます。

2 合理的配慮の推進（虐待防止）

今年度より施行される障害者差別解消法を受けて、障がい者を支援する事業所として、ご利用者に対する合理的配慮は適正に対応することと、虐待防止に関する意識の向上と質の高いサービスの提供に努めます。

3 工賃の増額と販売促進

工賃の増額を図るために、既存商品のコンセプトや包装（パッケージ）等の見直しを行うとともに、地域に根差した事業所として地域住民を対象としたパン教室の開催や売店等の創設も検討します。

4 定員の見直し

27年度末の定員30名に対して、現行の利用登録者が43名であることを踏まえて、なんぷ〜香房の利用実態に合わせた定員の増員を図ります。

5 生產品の適正な管理

当事業所の衛生管理マニュアルを基本とした生産衛生管理の遵守に努めるとともに、製造に関わる記録や管理の徹底を職員に教育するとともに、衛生管理の向上を推進するための備品の整備やHACCP等の衛生管理基準などの導入検討を行います。

6 作業場の環境整備

生産活動における作業環境等のモニタリングを実施し、必要に応じて修繕及び改修等を行います。また、修繕及び改修等の実施に当たっては、団体補助金等の活用も検討します。

7 職員研修の推進

職員の職能の向上を目的として、積極的に研修会などの参加を進めるとともに、今年度は特に、係や部門における専門的研修や派遣研修などの実践を意識した研修を企画推進します。

8 施設外支援の強化（就労実習）

ご利用者が事業所外における職場実習訓練が円滑に参加出来るよう、担当職員の巡回体制などの充実を図ります。また、適宜ご利用者との面接を実施し、就労に対する意識の向上を促進します。

9 就労研修の実施

就労意欲の向上と就労（実習）に必要なスキル等の習得を図る機会としてご利用者向けの就労研修旅行を企画実施します。

第2 組織と利用者状況

1 組織の概要

ご利用者の障がい特性を踏まえたサービスと実践を進めるとともに、安定的な事業経営を遂行するために、次の組織体制で進めます。

(1) 総務係

総務係は、事業所運営の庶務、会計、施設管理を行い、ご利用者への間接的な支援と経営管理を行います。

(2) 地域・就労支援係

地域支援係は、地域生活者に対して、生活場面における支援を中心に質の高いサービスを提供します。就労係は、就労（実習）等のフォローアップや企業との調整等を行います。

(3) 生産係

生産係は、授産事業を通してご利用者のスキルアップや就労に対する意識向上が図れる様に支援を行うとともに、生産品の向上を図ります。

(4) 職員配置状況（平成28年4月1日現在）

区分	所長	サビ管	地域支援係	生産就労係	パート (職業支援員)	総務	計
男性	1	1	3	5			10
女性			4	2	3	1	10
計	1	1	7	7	3	1	20

※（ ）は兼務職員

2 会議、委員会等の体制

(1) 会議

次の会議を設置し、利用者支援のサービス向上に努めます。

- ・ 職員会議 (全職員)
- ・ 生産就労会議 (生産就労係担当職員)
- ・ 支援会議 (支援係職員)
- ・ 食事サービス会議 (支援係担当者、主任以上)
- ・ 役職者会議 (主任以上)

(2) 委員会

事業運営と環境等の維持のため、次の委員会を設置します。

- ・ 衛生管理委員会 (支援係担当者 ※ご利用者代表)
- ・ QC委員会 //
- ・ 生活委員会 //
- ・ 防災対策委員会 //
- ・ 虐待防止委員会 //

(3) 研修事業

- ・ 施設内研修会 (随時)
- ・ 関係機関・団体・その他の研修参加 (随時)
- ・ 研究調査・ケース研究 (随時)
- ・ 施設外研修 (随時)

3 ご利用者の状況（平成28年4月1日現在）

(1) 男女別状況

区 分	利用者数
男 性	23
女 性	20
計	43

(2) 年齢別

区 分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最少 年齢	平 均
男 性		6	5	2	6	4		68歳	23歳	43.6歳
女 性	0	1	3	5	6	5		67歳	29歳	50.7歳
計	0	7	8	7	12	9				47.1歳

(3) 障がい別

区 分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視 覚 障がい	聴 覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男 性	1		4				1					
女 性	3		3	1		1						
計	5		8	1		1	1					

(4) 障害支援区分等（療育手帳）

区 分	障がい程度				障害支援区分						合計	
	A	B	無し	計	非該当	1	2	3	4	5		6
男性	5	18	0	23	3	0	4	12	4			23
女性	5	14	1	20	1	0	3	6	8	2		20
計	10	32	1	43	4	0	7	18	12	2		43

第3 事業と運営方針

1 授産科目

- (1) 製パン事業 レギュラーパン製造、災害備蓄用パン製造、クッキー製造、受託製造
- (2) 珈琲焙煎事業 焙煎珈琲豆の製造販売、受託品販売
- (3) 配食事業 宅配弁当事業、町社協配食事業受託
- (4) 施設外実習 町内数ヵ所

2 利用者の活動時間（就業時間）

1日 6時間

3 目標工賃額

1人当たり月額26,000円以上を目標とする。

4 事業内容

部 名	分署名	事 業	事 業 内 容
総務係	総務係	施設運営	法人各施設と連携し効率的な施設運営を行います。 また、施設の適正な維持管理に努めるとともに、ご利用者の支援に支障が無い範囲において設備の運転、室温管理等、光熱水費のコスト節減を推進します。
		金銭管理の徹底	金銭等については、委託契約に基づき法人各施設と連携して適正に管理を行います。

総務係	総務係	交通安全の推進	セーフティラーリ等の交通安全の取組みを継続的に実施し、職員の交通安全に対する意識向上を図ります。
		職員・ご利用者の健康管理	定期健康診断及び生活習慣病検診を年1回（ご利用者は年2回）実施するとともに、特定健康診断についても推進します。また、職場におけるメンタル面のケアを行い職員の心身等の維持管理に努めます。
		食事サービスの向上	ご利用者に対する食事サービスの向上を図るために、食事サービス会議等を通じ委託業者にメニューの見直しや改善、季節に応じた食材の提供などを適宜進めます。
		防災体制	火災及び地震等の自然災害を想定した訓練や炊き出し等の訓練を実施し、非常時における体制等の確認を行ないます。また、災害時のマニュアルの見直しを進め適正な体制整備に努めます。
地域支援	地域支援	権利擁護の推進	障がい者差別解消法の施行に伴い、合理的な配慮に努めるとともに、虐待防止に関する内部研修の実施や外部研修会等の参加、ヒヤリハット事例などの検証の機会を確保し、積極的にご利用者の権利擁護を推進します。
		個別・相談支援の強化	地域生活者に対して、適切な支援を実施するために個別支援及び相談支援体制の強化に努めます。また、計画相談事業所と緊密に連携し計画相談について、円滑に進めることが出来るよう努めます。
		家族会との連携	家族会各種事業について参加協力を推進し、ご家族との信頼関係や情報の共有に努めます。
		他事業所との連携	法人内の各事業所や他法人との連携を強化しながらサポート体制の再構築を行います。
生産就労	生産	衛生管理の徹底とHACCP認証に向けた取り組み	当事業所の衛生管理マニュアルの遵守及び関係研修会の参加を通して、衛生管理の強化に努めます。また、衛生管理の向上を目的として、HACCPの認証の検討やセミナーに参加をします。
		工賃の増額	工賃向上計画に基づき工賃の増額を図るために、既存商品のコンセプトやパッケージ等の見直しを推進するとともに看板等の設置を検討します。
		高齢・重度ご利用者の支援	個々のニーズや状況に応じて活動内容の調整を行うとともに、個々の能力や就労意欲の向上に努めます。
		個別支援計画の作成・評価	支援計画の作成に関しては、ご利用者のニーズを的確に把握しご利用者並びにご家族の同意を得て進めます。また、ご利用者の実態に応じた支援強化を図るためのアセスメント様式を見直し、適切な支援に努めます。
		地域貢献活動の推進	開設9周年セールや季節に応じたイベントセール、地域の各種催事等の出店販売を行います。また、地域住民等を対象のパン教室も積極的に実施します。
		製パン事業	パン等の製造を通じて、就業に必要な知識及び技術向上を図ります。また、ご利用者が就労に対する達成感が得られるよう、ご利用者の希望を取り入れた活動プログラムを作成し意識の向上を図ります。
		珈琲焙煎事業	作業を通して、重度ご利用者の生産活動能力の向上を図るとともに、販路の拡大に努めます。
		配食事業	顧客の満足度を高めるためアンケート調査などの取り組み及び消耗品の更新を進めます。
	就労	施設外支援の充実	職場実習先への定期的な巡回をとおして、実習に関わる調整を行います。また、担当者について就労に関連する研修会への参加を促進し専門性を高めます。

障がい福祉サービス事業所 なんぷ〜香房・共同生活援助事業所ぴあ

平成28年度年間主要行事予定計画書（案）

月日	施設行事	地域行事 施設協会	保健衛生	その他(自治活動等)
4月	1日	辞令交付式・新年度体制		
	9日		緑葉台歯科検診	
	中旬	店舗9周年記念セール		
	21日	施設間交流会		
	25日		前期定期健康診断	
	下旬			WS総会
5月	中旬		各町内会花見	
	中旬	春季外出		
	未定	なんぷ〜香房パークゴルフ大会		家族会総会
6月	5日			WS第1回クリーン作戦
	19日			WS第2回クリーン作戦
	中旬		北・北海道知的協ソフトボール大会	
	下旬	普通救急救命講習		
	未定			WS主催 交通安全教室
7月	2日	第36回『スポ・レク交流会』		
	9日~10日		全道知的協パークゴルフ大会	
	上旬		北・北海道知的協パークゴルフ大会	
	下旬	かなやま湖湖水祭り(出店)		
8月	中旬			WS未帰省者交流会
	23日	花火大会(からまつ園)		
	下旬	パークゴルフ外出		
	下旬	サマーセール		
9月	1日	防災の日(炊き出・防災訓練)		
	3日	第35回『大乘会ふれあいフェスタ』		
	8日			胃がん検診
	17日		幾寅神社祭(獅子舞)	
	23日	さぼと研修事業		
	上旬	慰労会		
	中旬	GH合同研修会		
	中旬	道の駅感謝祭		
10月	2日	道北スポーツ交流会		
	上旬	なんぷ〜香房研修会		
	下旬	ハロウィンセール	道北知的協卓球大会	
	未定	秋季外出		後期健康診断(ご利用者のみ)
11月	18日			婦人科検診
	未定	ご利用者旅行(GH)		
	未定	普通救急救命講習		インフルエンザ予防接種
12月	3~9日	障がい者週間『普及啓発事業(セール)』		
	未定	障がい者週間パン教室		
	中旬			WS主催クリスマス会
	下旬	クリスマスセール		
	31日	年越し忘年会(GH)		WS年越し忘年会
1月	1日	新年交流会	各町内会新年会	WS新年交流会
	上旬	GH新年会		
2月	上旬	節分セール		
	中旬	バレンタインデーセール		
	未定	法人研究発表会		
3月	上旬	ひなまつりセール		
	中旬	ホワイトデーセール		
	下旬	シルバー外出		
その他	年間	避難訓練(火災年2回以上、防災1回以上)	パン教室	
	毎月	12日パンの日、余暇活動	その他町内行事	ご利用者の希望行事
	随時	パン教室(年3回)		

※ 一時帰宅は、ご利用者の状況等により、個別に日程を設定します。

※ 開催日程は、変更が生じる場合があります。

平成28年度 障害福祉サービス事業所 なんぷ〜香房 組織図

平成28年 4月 1日

